

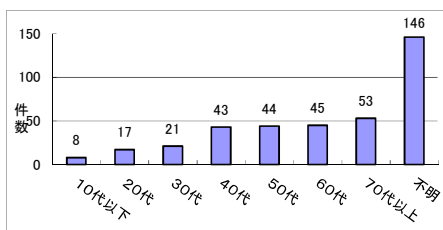
平成31年4月分の消費生活相談の概況

- 4月の相談件数は、377件で〈表1〉のとおりです。前年同月(449件)と比べ、72件の減少です。
- 総相談件数377件のうち、「不当請求」の相談は45件で、前年同月(154件)と比べ、109件の減少です。
- 契約者の年代別相談件数は、〈図1〉のとおりです。70代が一番多く53件、以下60代45件、50代以上44件、40代43件、30代21件の順です。
- 相談の多かった商品・サービスは、〈表2〉のとおりです。第1位は「商品一般」で、以下「インターネット情報」「インターネット接続回線」「健康食品」「不動産賃借」「四輪自動車」となっています。

〈表1〉

区分		総相談件数		販売購入形態別相談件数									危害・危険		不当請求	
		うち 苦情相談	うち 苦情相談	店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ・マル チまがい	電話勧 誘販売	ネガティ ブ・オプ ション	訪問 購入	その他 無店舗	不明・ 無関係	危害	危険	うち 架空 請求	うち 架空 請求
4月	件数	377	356	48	22	99	3	28	0	1	0	176	5	2	45	44
	構成比 (%)	100.0	94.4	12.7	5.8	26.3	0.8	7.4	0.0	0.3	0.0	46.7				
累計	件数	377	356	48	22	99	3	28	0	1	0	176	5	2	45	44
前年同月	件数	449	429	69	20	120	4	22	0	2	0	212	2	2	154	96

〈図1〉年代別相談件数



〈表2〉商品・サービス上位5品目

順位	商品名等	件数	主な内容
1	商品一般	59	特定できない商品(架空請求ハガキなど)
2	インターネット情報	39	アダルト情報サイト、出会い系サイトなど
3	インターネット接続回線	19	インターネット回線等の料金、サービスの内容など
4	健康食品	14	健康食品の販売方法など
5	不動産賃借	12	賃貸アパート・借家など
5	四輪自動車	12	普通自動車・軽自動車など

お知らせ

平成30年度 高齢者(65歳以上)の相談状況

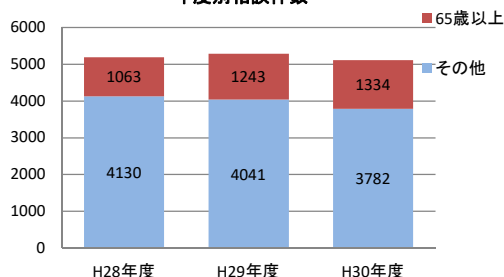
新潟県消費生活センター

1 年度別相談件数の推移

全体の相談件数は、前年度に比べ168件、3.2%減少した。
高齢者(65歳以上)からの相談は、昨年度に比べ91件、7.3%増加した。(件)

	H28年度	H29年度	H30年度	前年度比 H30/H29
県センター全体	5,193	5,284	5,116	97(▲3.2%)
うち65歳以上	1,063	1,243	1,334	107(7.3%)

年度別相談件数



2 相談の多い商品・役務の品目

ハガキによる架空請求の相談は昨年度から引き続き増加し、この相談を含む商品一般に関する相談は、前年度比で96件、約1.3倍増加した。(件)

順位	H30年度			H29年度	
	件数	前年比較	件数	前年比較	件数
1	商品一般	426	▲96	商品一般	330
2	インターネット情報	121	▲17	インターネット情報	138
3	インターネット接続回線	102	9	インターネット接続回線	93
4	健康食品	41	▲13	健康食品	54
5	電気	36	26	役務その他サービス	38

3 販売購入形態別相談件数の割合

高齢者は、訪問販売、電話勧誘販売、訪問購入が多い。(件)

	合計	店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ	電話勧誘 販売	ネガティブ・ オプション	訪問購入	その他無 店舗	不明・ 無関係
全体の相談件数	5,116	734	228	1,358	44	314	18	31	5	2,384
高齢者(件)	1,334	133	83	204	3	126	4	18	2	761
高齢者割合(%)	26.1	18.1	36.4	15.0	6.8	40.1	22.2	58.1	40.0	31.9



消費者庁イラスト集より

新潟県消費生活センターの来所相談は予約制です。まず、電話でご相談ください。相談電話 025-285-4196